



2017年10月第2週号(2017年10月11日発行) 2017年10月6日時点

(1週間前=9月29日、前月末=9月末、前四半期末=9月末、前年末=2016年12月末) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

■先週のS&P MLP 指数の動き

先週のS&P MLP 指数(**ドルベース/トータルリターン)は、前週末比十1.3%と2週連続での上昇となりまし た。2日(月)は、OPEC(石油輸出国機構)の産油量が9月に増加したとの報道もあり、原油価格は大 きく反落したものの、ISM(米供給管理協会)製造業景況指数が13年4ヵ月ぶりの高水準となったことを 受け、米国株式市場が続伸したことからMLPは上昇し、3日(火)も続伸しました。4日(水)は、原油価 格は3営業日連続での下落となったものの、MLPは、米国株式市場の上昇が支えとなり、ほぼ横ばい となりました。5日(木)は、ロシアのプーチン大統領がOPEC加盟・非加盟国による原油の減産合意に ついて、2018年末まで延長される可能性があると示唆したことなどを受け、原油価格が反発したこと に加え、米国株式市場の上昇などもあり、S&P MLP 指数は前日比+1.1%と调の中で最も大きく上 昇しました。しかしながら、6日(金)はMLPはほぼ横ばいで週末を迎えました。

■主要指標の動き

* 過去1年(2016年10月6日~2017年10月6日)

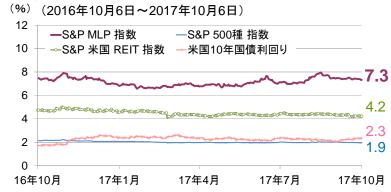
	指数値	騰落率			過去1年*		
	2017/10/6	週間	前月末比	前四半期末比	前年末比	高値	安値
S&P MLP 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	4,656.41	1.3%	1.3%	1.3%	-4.1%	5,220.31	4,305.11
プライスリターン	1,605.85	1.3%	1.3%	1.3%	-8.8%	1,874.92	1,486.83
S&P 500種 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	4,949.09	1.3%	1.3%	1.3%	15.7%	4,952.85	3,970.02
プライスリターン	2,549.33	1.2%	1.2%	1.2%	13.9%	2,552.07	2,085.18
S&P 500種 エネルギー株指数 (米ドルベース)							
トータルリターン	866.87	-0.6%	-0.6%	-0.6%	-7.2%	959.65	780.85
プライスリターン	503.79	-0.6%	-0.6%	-0.6%	-9.1%	569.85	454.52
S&P 米国 REIT 指数(米ドルベース)							
トータルリターン	1,224.42	0.3%	0.3%	0.3%	3.2%	1,243.80	1,099.20
プライスリターン	313.58	0.3%	0.3%	0.3%	0.1%	324.94	292.58
米国ハイイールド債 (BofAメリルリンチ・米国ハイイールド・マスター II・インデックス(米ドルベース))							
トータルリターン	1,258.80	0.2%	0.1%	0.1%	7.2%	1,259.06	1,135.52
プライスリターン	79.13	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	79.30	75.48
米国10年国債利回り	2.36%	0.03	0.03	0.03	-0.09	2.62%	1.71%
原油(WTI) **ドル/1バレル当たり	49.29	-4.6%	-4.6%	-4.6%	-8.2%	54.45	42.53
天然ガス(ヘンリーハブ) 米ドル/百万btu当たり	2.92	1.1%	1.1%	1.1%	-20.8%	3.76	2.03
米ドル(対円)	112.63	0.1%	0.1%	0.1%	-3.7%	118.18	102.97

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■過去1年の指数の推移(米ドルベース/トータルリターン)



■各資産の利回り



- ※ 各資産のリスク特性はそれぞれ異なるため、利回りだけで比較できるものではありません。 ※ 「米国10年国債利回り」の騰落率は、変化率(%)ではなく、利回りの変化幅を示しています。
- ※ 各指数に関する著作権・知的財産権その他一切の権利は、当該指数の

算出元または公表元に帰属します。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘 資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産 (外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託 の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ffacebook twitter 経済、投資の最新情報をお届けしています。